



2022年度看護部目標

『余力管理』

先読みの看護～勤務時間内に最高のパフォーマンスを発揮する～



5月20日に開催した看護部勉強会についてお知らせします。
「各看護単位BSC」をテーマにハイブリット形式で行いました。目標管理の基盤は「一人ひとりが組織のビジョンを共有し同じ目的に向かって邁進すること」です。

今年度の看護部目標『余力管理～勤務時間内に最高のパフォーマンス（性能・成果・価値）を発揮する』を軸として、各看護単位より、「最高のパフォーマンス」を具体化した戦略目標が発表されました。所属するチームが目指す「成果」を具体的にイメージし、自分ができる「最高のパフォーマンス」を個人目標に描くことにつながる勉強会となりました。

5階北病棟・HCU師長：岩橋由紀子



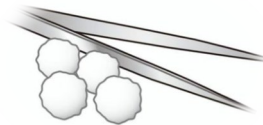
2022年 5階北・HCU 病棟目標
『3つのH (hand head heart) が備わった看護ケアの実践を通じて選ばれる病棟となる』

- 人工呼吸器ケアスキル習得者 5名輩出
- 3本の矢ゼル看護提供方式®によりスムーズな勤務交代：時間外勤務削減
- 院内留学・job rotationの実施 5名輩出

特定行為研修を修了しました



手術直前！
外科医&看護師全員参加の
創傷処置風景



特定行為研修（外科術後病棟管理領域パッケージ）を修了することができました。術後の疼痛評価や栄養管理などを通じて、学んだ知識・技術が医療・看護の質向上につなげられるように日々研鑽しています。

現在、創傷処置の回診に同行しながら、動脈血液ガス採取やCV・PICC抜去などの指導を受けています。今後は、さらに医師とのタスクシェアの促進に向け、ドレーン抜去など実践できる行為を拡大していきます。外科病棟だけでなく、院内全体の創傷処置に対して技術の普及ができるよう活動していきます。

【5階北病棟：藤本 知広・米村 一乃】